

平成28年度

保護者向けセミナー開催のご案内

～みんなで、一緒に考えよう～

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々同士の交流や情報交換等をしていただく時間を設けています。「親子関係はどうあったら良いのか」、「子どもとどう接していけば良いのか」、「解決に向かうにはどうしたら良いのか」など、一緒に考えていきませんか？

1月のセミナー 平成29年1月21日（土）

セミナー講師：臨床心理士。臨床発達心理士 **千崎 愛氏**

テーマ：『子どもの心に耳を傾けよう！』

－これだけは押さえない3つのポイント！－』

【講師紹介】

自治体の相談窓口を中心に、心の専門家として悩みを抱えている方へのカウンセリングに携わり、スクールカウンセラーや病院の小児科外来などで子どもの育ちを支援する活動にも力を注いでいます。

時 間：13：30～16：00

対 象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方

定 員：20名 （申込み方法：事前に「サポステふくい」までお電話ください。）

場 所：福井県社会福祉センター内

内 容：講師によるセミナー・意見交換ほか

参加費 無料

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…。

若年無業者の方の職業的自立支援を行う機関です。サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働事業として行っております。

11月開催のセミナーレポート

日 時：平成28年11月19日（土）

テーマ：「父親が変れば、子も変わる!？」

講 師：心の健康相談室こだちのもり 心理カウンセラー 熊谷香菜江氏



今回、先生の相談室を利用されている方で、現在、就労中の20代のお子さんを持つ父親がご自身の体験を話してくださいました。父親自身は祖父の勧めにより大学に進学し就職した経験から、息子にも同じ期待を持ち、大学へ進学できるよう家庭内での学習にも関わってこられました。ただ、本人は幼少期から集団行動になじめず、問題行動が見られており、高校は発達障がい診断はあったものの、父親の熱心な指導もあり、進学校に入ることができ、地元の大学に進学するまでになりました。しかし、就職後、障がい特性から職場でのトラブルや、その他の要因もあり、退職することになりました。その後、本人は、進学校でなく実業系の高校が良かったのではと両親を責め、就職活動中は、採用試験の結果に、一家で喧嘩が絶えませんでした。

母親が熊谷先生を訪ね、その後、父親も先生の相談室を利用するようになり、そこでの様々な人との出逢いで、父親自身の思い込みや考えに変化がでてきました。自分と本人は違うこと、本人の特性や治療を理解しようと、父は本人の発作と服薬のタイミングを日記に付け統計的にその効果を検証したことで、治療に対し信頼し、発達障がいでも可能性を信じるようになりました。また、父が本人に食事を作ったり、本人を褒めることを心がけたことで、親子関係が改善してきました。父の実感としては、母だけでは状況の改善は難しかったのではないかと思います。先生も男の子には父の関わりが大切であると念を押されました。参加者の皆さんは、自分の子どものケースについて質問され、熊谷先生はそれぞれにアドバイスされていました。

【お問い合わせ】サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井市光陽2丁目3-22
福井県社会福祉センター1F

TEL 0776-21-0311